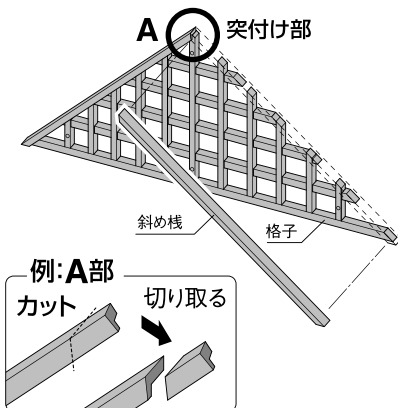


大型枡格子

■施工要領

- 開梱すると「格子」と「斜め棧」が入っています。「格子」を施工後、以下の要領で「斜め棧」をカットし、「格子」の上部（勾配部）に正面から差込み、納めてください。

※A部斜め棧同士のジョイント部は「突付け」です。

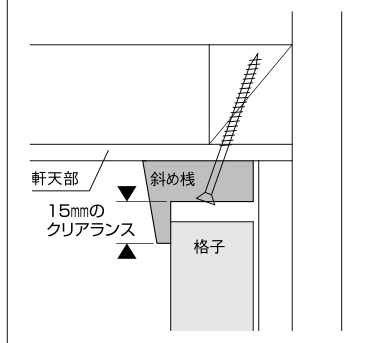


※「斜め棧」の両端部は勾配に合わせてカットしてください。

●斜め棧による隙間解消

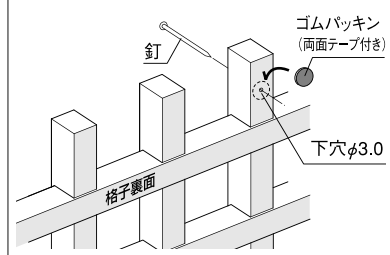
斜め棧を格子に固定しないことで、格子と軒天勾配のズレを、斜め棧を用いて吸収させます。

※斜め棧を格子に固定しないでください。

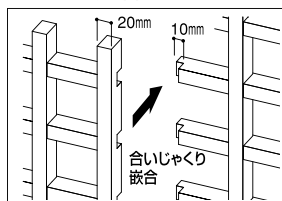


- 軒天との間に15mmの隙間を空けて「格子」を同梱の釘（φ2.4×75）で固定してください。（この際、縦格子の裏側にゴムパッキンを貼付けて外壁に密着するようにしてください。）

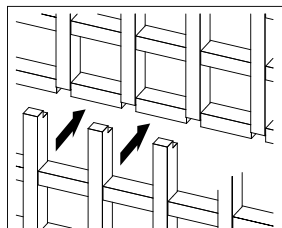
- 必ず下穴（φ3.0）をあけてから釘打ちしてください。
- 下穴を目印にゴムパッキンを貼付けてください。
- 必ず木下地を確保ください。



■左右嵌合部

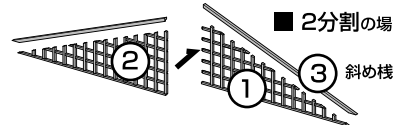


■上下嵌合部

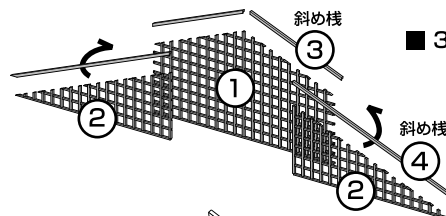


- 各分割型の取付け順および嵌合の方法は下記になっています。

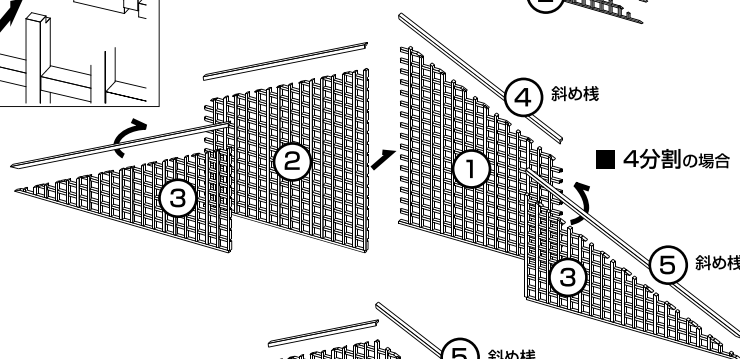
■2分割の場合



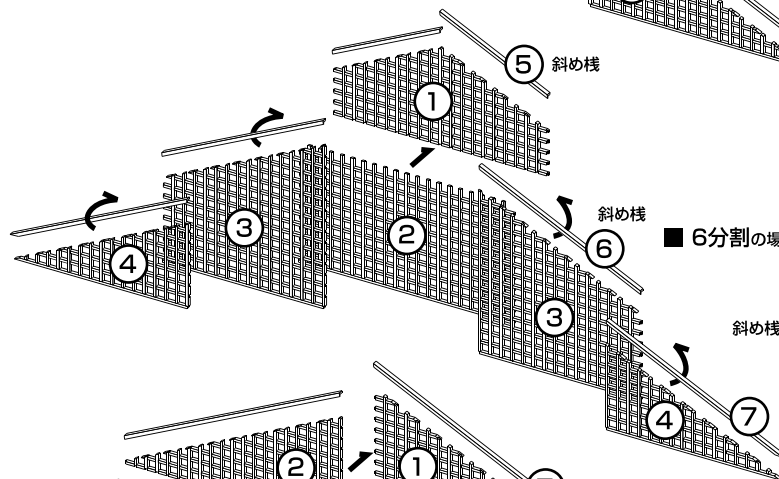
■3分割の場合



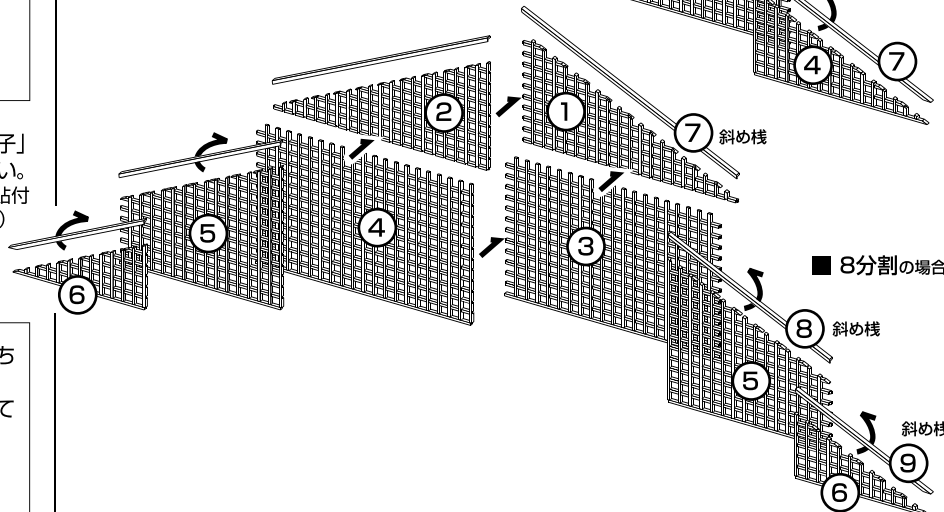
■4分割の場合



■6分割の場合

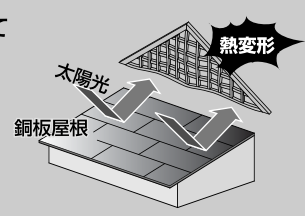


■8分割の場合



⚠注意 銅板屋根上の大型枡格子の使用制限について

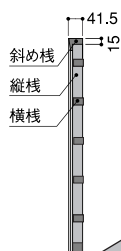
- 銅板屋根の上部に大型枡格子を使用しますと、銅板からの照り返しによる反射光が大型枡格子に当たり、熱変形をおこす危険性がありますので、銅板葺き屋根の上部には使用しないでください。
- 銅板屋根上部に使用する必要がある場合には、銅板が緑青に変化するまで待ってから、その後に大型枡格子を取付けてください。



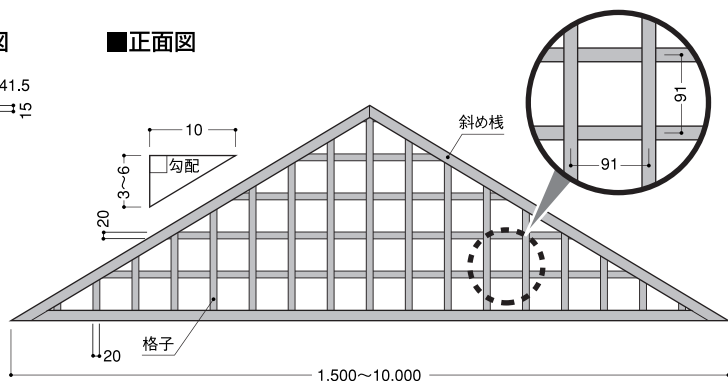
■製品概要

●受注範囲は「製品巾1,500～10,000mmかつ3～6寸勾配」の範囲内です。

■側面図

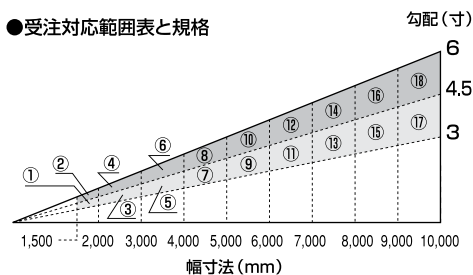


■正面図



■勾配確認

●受注対応範囲表と規格



⚠ 注意

●必ず施工前に、梱包の「中身」と製品の「勾配」を以下の表と照らし合わせてご確認ください。

■部材名称

呼 称	形 状	梱包入数										
		巾1,500～ 1,999mm	巾2,000～ 2,999mm	巾3,000～ 3,999mm	巾4,000～ 4,999mm	巾5,000～ 5,999mm	巾6,000～ 6,999mm	巾7,000～ 7,999mm	巾8,000～ 8,999mm	巾9,000～ 10,000mm		
格 子		3～6寸	3～6寸	3～6寸	3～6寸	3～6寸	3～6寸	3～4.5寸	4.6～6寸	3～4.5寸	4.6～6寸	3～6寸
		1台	1台 (2分割型)	1台 (2分割型)	1台 (3分割型)	1台 (3分割型)	1台 (4分割型)	1台 (4分割型)	1台 (6分割型)	1台 (6分割型)	1台 (8分割型)	1台 (8分割型)
斜め棧		2本	2本	2本	4本	4本	4本	4本	6本	6本	6本	6本
格子取付け釘 (着色リングネイル)	 (φ2.4×75mm)	10本	20本	30本	30本	40本	50本	60本	70本	90本		
斜め棧 取付けビス	 (φ3.8×57mm)	10本	10本	20本	20本	20本	20本	30本	30本	30本		
ゴムパッキン (片面粘着テープ付き)	 (φ15、厚み1.5mm)	10枚	20枚	30枚	30枚	40枚	50枚	60枚	70枚	90枚		
施工説明書		1部										

■参考納まり図

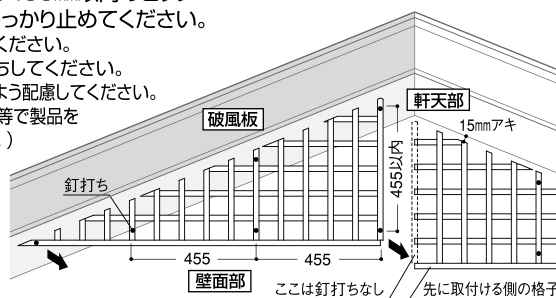
■格子の取付け(釘打ち)

図のように格子の正面(縦棧)側より455mm以内のピッチ(適宜)で、取付け釘にて木下地にしっかり止めてください。

※端部10mm以内には、釘打ちしないでください。
※必ず下穴(φ3.0)をあけてから釘打ちしてください。
※釘打ちの際は、製品に衝撃がかからないよう配慮してください。
(製品が割れることがありますので、金槌等で製品をたたくなどの衝撃を与えないでください。)

⚠ 注意

- 格子の上部に必ず15mm以上の斜め棧用のアキを設けてください。
- 壁面の不陸がないことを確認してください。



■斜め棧の取付け(ビス止め)

斜め棧の内側より上方向に455mm以内のピッチ(適宜)で取付けビスにて軒天下地材にしっかり止めてください。

※端部20mm以内には、ビス止めもしくは釘打ちしないでください。
※必ず下穴(φ4.0)をあけてからビス打ちしてください。

⚠ 注意

- 斜め棧を先に施工する方法では、格子がうまく納まらない場合があります。必ず上記の手順通りに、格子を先に取付けてください。

上方向にビスを打てない場合、正面からの釘打ちで止めてください。

